

第 95 回天皇杯・第 86 回皇后杯 全日本バスケットボール選手権大会

大会概要

大会名称	第 95 回天皇杯・第 86 回皇后杯 全日本バスケットボール選手権大会 ・1 次ラウンド ・2 次ラウンド ・ファイナルラウンド
主催	公益財団法人 日本バスケットボール協会
共催	<p>《1 次～ファイナルラウンド》 共同通信社</p> <p>《1 次～2 次ラウンド》 北海道新聞社、東奥日報社、デーリー東北新聞社、秋田魁新報社、岩手日報社、河北新報社、山形新聞社、福島民報社、福島民友新聞社、下野新聞社、茨城新聞社、上毛新聞社、千葉日報社、埼玉新聞社、東京新聞、神奈川新聞社、山梨日日新聞社、信濃毎日新聞社、新潟日報社、北日本新聞社、北國新聞社、福井新聞社、静岡新聞社、岐阜新聞社、中日新聞社、奈良新聞社、京都新聞、神戸新聞社、産経新聞社、山陽新聞社、中国新聞社、山陰中央新報社、新日本海新聞社、四国新聞社、愛媛新聞社、徳島新聞社、高知新聞社、西日本新聞社、佐賀新聞社、長崎新聞社、大分合同新聞社、熊本日日新聞社、宮崎日日新聞社、南日本新聞社、沖縄タイムス社、琉球新報社</p>
主管	<p>《1 次ラウンド》</p> <p>(一社) 千葉県バスケットボール協会 (東日本大会) (一財) 兵庫県バスケットボール協会 (中日本大会) (一社) 徳島県バスケットボール協会 (西日本大会)</p> <p>《2 次ラウンド》</p> <p>(一社) 岩手県バスケットボール協会 (岩手大会) (一社) 栃木県バスケットボール協会 (栃木大会) (一財) 新潟県バスケットボール協会 (新潟大会) (一財) 愛知県バスケットボール協会 (愛知大会) (一社) 京都府バスケットボール協会 (京都大会) (一財) 大阪府バスケットボール協会 (大阪大会) (一社) 和歌山県バスケットボール協会 (和歌山大会) (一社) 愛媛県バスケットボール協会 (愛媛大会)</p>
協賛	調整中
後援	調整中
大会方式	トーナメント戦によるノックアウト方式
競技規則	大会各ラウンドとも開催時における最新のバスケットボール競技規則で実施する。 ※ 現状においては「2019 バスケットボール競技規則 (Official Basketball Rules2018)」を最新

とし、プレーヤーが競技中に身につけるものは、原則として日本バスケットボール協会の「競技規則 第4条 4-4 その他の身につけるもの」に準ずる。

使用球 1 次ラウンドは男子:モルテン GL7X、女子:モルテン GL6X を使用する。
2 次ラウンド以降は男子:モルテン B7G5000、女子:モルテン B6G5000 を使用する。

出場チーム **【男子】総数:82 チーム/クラブ**

《1 次ラウンド》

59 チーム:都道府県代表 47 チーム + B3 12 クラブ※

＜東日本大会＞ 北海道～山梨の都道府県代表 15 チーム + B3 4 クラブ

＜中日本大会＞ 長野～和歌山の都道府県代表 15 チーム + B3 4 クラブ

＜西日本大会＞ 鳥取～沖縄の都道府県代表 17 チーム + B3 4 クラブ

※前シーズンの成績及び入れ替え戦の結果をもとに、今シーズン B3 リーグ参戦の 12 クラブ

東日本大会	
1	東京八王子ビートルインズ
2	東京サンレーヴス
3	埼玉ブロンコス
4	岩手ビッグブルズ
中日本大会	
1	金沢武士団
2	豊田合成スコーピオンズ
3	アイシン・エイ・ダブリュ アレイオンズ安城
4	ベルテックス静岡
西日本大会	
1	岐阜スゥーパス
2	鹿児島レブナイズ
3	トライフープ岡山
4	佐賀バルーナーズ

《2 次ラウンド》

32 チーム:1 次ラウンド突破 9 チーム+ B リーグ 23 クラブ※

※前シーズンの成績及び入れ替え戦の結果をもとに、B1 18 クラブ、B2 5 クラブ

B1			
1	アルバルク東京	10	シーホース三河
2	千葉ジェッツ	11	サンロッカーズ渋谷
3	琉球ゴールデンキングス	12	大阪エヴェッサ
4	栃木ブレックス	13	三遠ネオフェニックス
5	新潟アルビレックスBB	14	滋賀レイクスターズ
6	川崎ブレイブサンダース	15	秋田ノーザンハピネッツ
7	名古屋ダイヤモンドドルフィンズ	16	レバンガ北海道
8	富山グラウジーズ	17	横浜ビー・コルセアーズ
9	京都ハンナリーズ	18	島根スサノオマジック

B2	
1	ライジングゼファー福岡
2	信州ブレイブウォリアーズ
3	群馬クレインサンダース
4	熊本ヴォルターズ
5	Fイーグルス名古屋

《ファイナルラウンド》

8 チーム：2 次ラウンドで勝利し、ファイナルラウンドに進出した 8 チーム

【女子】 総数:59 チーム/クラブ

《1 次ラウンド》

47 チーム

＜東日本大会＞ 北海道～山梨の都道府県代表 15 チーム

＜中日本大会＞ 長野～和歌山の都道府県代表 15 チーム

＜西日本大会＞ 鳥取～沖縄の都道府県代表 17 チーム

《2 次ラウンド》

25 チーム：1 次ラウンド突破 13 チーム+Wリーグ 12 チーム

Wリーグ	
1	JX-ENEOS サンフラワーズ
2	三菱電機コアラーズ
3	トヨタ自動車 アンテロープス
4	デンソーアイリス
5	トヨタ紡織サンシャインラビッツ
6	東京羽田ヴィッキーズ
7	富士通レッドウェーブ
8	シャンソン化粧品 シャンソン V マジック
9	日立ハイテククーガーズ
10	アイシン・エイ・ダブリュ ウィングス
11	山梨クィーンビーズ
12	新潟アルビレックスBB ラビッツ

《ファイナルラウンド》

8 チーム：2 次ラウンドで勝利し、ファイナルラウンドに進出した 8 チーム

大会日程

《1 次ラウンド》 2019 年 9 月 21 日 (土) ～ 23 日 (月・祝)

《2 次ラウンド》 2019 年 11 月 30 日 (土) ～ 12 月 1 日 (日)

《ファイナルラウンド》 2020 年 1 月 9 日 (木) ～ 12 日 (日)

会場

《1 次ラウンド》 ※ 3 会場

＜東日本大会＞ 船橋アリーナ (千葉県船橋市)

＜中日本大会＞ 兵庫県立総合体育館 (兵庫県西宮市)

＜西日本大会＞ 鳴門県民体育館 アミノバリューホール (徳島県鳴門市)

《2 次ラウンド》 ※ 8 会場

＜岩手大会＞ 奥州市総合体育館 Zアリーナ (奥州市)

＜栃木大会＞ ブレックスアリーナ宇都宮 (宇都宮市)

＜新潟大会＞ 柏崎市総合体育館 (柏崎市)

＜愛知大会＞ ウィングアリーナ刈谷 (刈谷市)

＜京都大会＞ 島津アリーナ京都 (京都市)

＜大阪大会＞ 堺市金岡公園体育館 (堺市)

- ＜和歌山大会＞ ノーリツアリーナ和歌山（和歌山市）
- ＜愛媛大会＞ 愛媛県総合運動公園体育館（松山市）

《ファイナルラウンド》

さいたまスーパーアリーナ（埼玉県さいたま市）

（2019年6月17日発表現在）

以上